

2024年12月12日

各 位

会 社 名 株式会社オリエンタルコンサルタンツホールディングス
代表者名 代表取締役社長 野 崎 秀 則
(東証スタンダード市場・コード番号2498)
問合せ先 取締役統括本部長 森 田 信 彦
TEL 03-6311-6641

株式会社オリエンタルコンサルタンツ 秋田河川国道事務所 DX 勉強会の開催 ～DX 技術による河川行政マネジメント支援の事例紹介～

2024年12月10日(火)に国土交通省 東北地方整備局 秋田河川国道事務所において、当社グループの基幹会社である株式会社オリエンタルコンサルタンツ(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:野崎秀則)が手掛ける流域治水事業で活用できるDXの事例紹介をもとに河川行政および自治体行政におけるマネジメント支援の勉強会を開催しました。参加者は、河川系および道路系の事務所職員25名に加え、2023年7月豪雨で浸水被害を受けた秋田市の職員も参加され、DXの事例をもとに、河川管理・防災に関する作業の効率化・高度化における意識を高められました。

開催経緯

同社の流域管理・保全事業部では、研究開発や業務実績で培ったDX事例を全国の地方整備局へ紹介しています。今回の勉強会は、秋田河川国道事務所へのご紹介がきっかけとなり、職員の皆様の日々の作業や事業進捗の効率化が図られるDX導入の一助となることを目的に開催いたしました。

勉強会内容

勉強会では、同社で導入実績があり、直ぐに導入可能な以下のDX事例を紹介しました。

河川管理 CIM :

LP データ、衛星データ、オルソ画像等の空間情報を用いた平常時の河道管理とAIによる出水時を含む機械・設備等の管理によるエリアマネジメントの高度化・効率化。

河川管理施設整備総合 CIM :

3次元情報を用いた「調査」・「計画」・「設計」・「施工」・「維持管理」・「施設運用」の一元管理によるライフサイクルマネジメントの高度化・効率化

事業監理 CIM :

3次元空間情報を用いたプラットフォームによる事業監理の高度化・効率化

総合自治体防災 CIM (スマート防災) :

3次元情報を用いた「事前防災」・「応急対応」・「復旧・復興」の一元管理によるエリアマネジメントの高度化・効率化

出張所丸ごと DX (DX マネジメントシステム) :

DXを活用した、河川管理者の平常時及び災害対応の高度化・効率化



勉強会の開催状況

参加者の皆様からは多くのご質問をいただき、ご理解を深めていただきました。事務所からは「この勉強会を契機に、DXの導入に向けて、具体的な取り組みを進めていきたい。」とのコメントをいただきました。

以上

<本資料に関するお問い合わせ先>
株式会社オリエンタルコンサルタンツ
TEL: 03-6311-7551 FAX: 03-6311-8011
URL : <https://www.oriconsul.com/>
統括本部 伊藤、丸山、門司